

Hello World

おめでとうホークス優勝！
ボリビアより

筆者：三田村達宏
独立法人国際協力機構
ボリビア事務所

南米大陸の真ん中にあり、青空に美しく映えるアンデス山脈の谷間にあるボリビアのラパスの街に家族で住みだして半年が過ぎました。着任初日、飛行機の窓から見た、全体が土煙でくすみ荒涼とした大地、土色の平屋のみの町並みに、かなりびびりましたが、高度3500mの空気の薄さ、年中10%以下の湿気、民族衣装おばさんの恰幅の良さ、市場の臭い、坂道の入り込んだ街の喧噪などなど、「こういうのもありなんだ」とやっと心安らかに受け入れることができつつあります。

国際協力事業団（JICA）に入団した5年前、JICA九州国際センターに配属となり、初めて九州に足を踏み入れました。広報、国際理解教育の担当として、九州各地、熊本県内でも、荒尾、山鹿、菊池、玉名、水俣、三角、天草と各地を訪問し、色々な方々とお仕事をさせていただきました。「村おこし」に取り組んだり、自分の好きなことを追求する中、その延長線上に海外との接点を見出し、海外の人、地域と一緒に問題を解決しようという背伸びをしない自然体な発想、海外の様々な社会・

経済問題を自分たちの身の回りの問題と重ね、心から理解・共感した上で、行動をおこすという真摯な姿勢から、国際協力に携わるものとして多くを学びました。

10月から緒方貞子理事長の下、独立行政法人国際協力機構となったJICAですが、なによりも現場第一、貧しい人たちの声に耳を傾けることを大事に、ボリビアでも国際協力の仕事に取り組んでいます。事務所には、毎日、何の連絡もなく、多くの人が相談、陳情に来ます。中には、信じられないくらい遠くから歩いてやってくる人もあり、温かい緑茶を飲みながら、村のこと、学校のこと、畑のこと、飲み水のこと、いろいろと話してもらいます。村に行けば、コカの葉を噛みながら（ボリビアでは伝統的習慣）、厳しい生活を窺い知ることができます。



ラパスの遠景

私が事務所で担当しているプロジェクトは2つあり、1つは、鉱山環境研究センタープロジェクト。かつてスペイン植民地時代に栄えたポトシの銀山ですが、現在はその廃鉱口などから、水俣とは比較にならないぐらいの強酸性水、重金属が垂れ流しとなっており、その浄化や環境モニタリングの活動を行っています。2つ目は、学校教育改善プロジェクト。もっと教室で子供達に輝いてもらおう！そのために先生達が授業ノウハウを共有し、公開授業、授業研究などで切磋琢磨してもらおうというプロジェクトです。

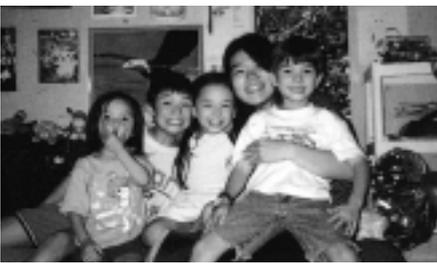
日本から飛行機でも30時間近くかかる遠いボリビアですが、この国で日本の国際協力は様々な分野で行われてきており、「JICA」の名前は、町中のタクシーの運転手さんにも知れ渡っています。これからも、家族ともども、ボリビアでの生活を満喫しつつ、少しでも足跡が残せればと思っています。



住民集会

ホームステイ & 留学

フレンドリーなスタッフがお待ちしております。



「自分にあった留学を見つけよう！」
せっかく留学するんだから、自分の「やりたいこと」、「目的」をしっかり絞り込んで、有意義な留学生活を送りましょう。熊本留学情報センターでは、いろいろなプログラムの中からあなたにあった、あなたらしい「留学」選びと、あなたの夢への第一歩をお手伝いいたします。

取扱プログラム

- ホームステイ（8日間より）
- 短期語学研修ツアー
- 長期語学留学
- 看護留学
- オペア
- 米国大学留学
- 高校留学
- アースウォッチ

主な留学先

アメリカ・カナダ・イギリス・オセアニア・ヨーロッパ各地 全11ヶ国

留学説明会

無料個別カウンセリング随時受付中

お気軽にお電話下さい。

熊本留学情報センター TEL:096-351-6737
熊本市東阿弥陀寺町2 ニュースカイホテル西館 710号室 FAX:096-351-6738
http://www.h2.dion.ne.jp/~uptour E-mail:kumamoto@ryugaku.or.jp

ワーキングホリデー、留学用、各種、格安航空券取扱中